

# Wilkhahn

## Press release

### New Product



斜めに自立し、触れるとゆらゆらと揺れる、思わず座ってみたくなるユーモラスなスツール。



ウィルクハーンのロングセラー、Stitz のコンセプトを踏襲し、現代のニーズによりフィットする新製品 Stand-up が誕生。

### Stylish & Fun.

Wilkhahn がオフィスに新しい「動き」を提案。モバイルファニチャー Stand-up をリリース

ウィルクハーンはこれまで、デスクに縛られて仕事をする従来のオフィス環境、そこに端を発する運動不足を改善すべく、独自の 방법으로この問題に取り組んできました。2014年10月にケルンで行われたヨーロッパ最大のオフィスパニチャーの展示会 Orgatec では、展示テーマを「Dynamic Office」とし、「躍動するオフィス」の新たな可能性を示唆しました。Orgatec 会場で来場者の注目を集めた、ゆらゆらと揺れるスツール Stand-up の販売が、いよいよ日本で開始されます。

### ロールモデルは Stitz

1970年代初頭、ウィルクハーンは専門家と協働し、オフィス空間における人間の姿勢や動きについての綿密な研究を行いました。その結果、正しい姿勢をキープすることではなく、着座時にいかに身体を動かすかが重要であることが明らかになりました。この発見は FS-Line をはじめとするワーキングチェアの開発に反映され、さらには「ハーフシーティング」という、「立つ」と「座る」の中間の状態で人間の身体を支えるスツール「Stitz」の開発へとつながりました。1991年の発売以来、今なおロングセラーを続ける Stitz は、「立つ」と「座る」の2つの動作を融合させた初めての例であり、オフィス環境の新たなスタンダードとなった優れたプロダクトです。その Stitz のコンセプトを継承した新作 Stand-up は、Stitz 同様シンプルでありながら、遊び心溢れる新鮮な方法で Dynamic Office の考え方を表現しています。

### Less work and more play - 仕事は少なく、遊びは多く

「動き」は自分自身の脳や身体だけでなく、他者とのコミュニケーションにおいても相互に良い影響を与えます。ケーススタディでも、頻繁かつ広範囲に動くことは、ただじっと座っているよりも、人をより機敏にし、社交的、生産的にするという結果が出ています。

# Wilkhahn



張地に使われるのはワーキングチェアONに使用されるのと同じ3Dメッシュ「Fiberflex」。ONチェアとのコーディネートも楽しめる。レッド・オレンジ・グリーン・ライトブルー・ブラックの5色展開。



近年増えつつある一つの部屋を多目的に活用するオフィスレイアウトに、可動式の家具は必須。Stand-Upなら、付属のキャリーストラップを使用して簡単に持ち運ぶことができる。

Stand-upには、座面の高さ調整機能はありません。その理由は、チェアの調整を行って、特定の姿勢のためだけに最適な環境を作り出すことに重きを置いていないからです。個人個人がデスクにかじりついて作業に明け暮れるより、グループでのクリエイティブワークを重視し、「Less work and more play（仕事は少なく、遊びは多く）」のキーワードに表現される通り、メリハリのあるワークスタイルが求められる現代にフィットするオフィスファニチャーといえます。

## Fit and Fun.

Stand-upは真面目で無機質なオフィスに「Fun」をもたらします。底面がなだらかな山型をしているので、直立せず普段は斜めに自立し、そして触れると起き上がりこぼしのように0°から50°の間で全方向にゆらゆらと揺れます。常に傾き揺れることによって、ダイナミックかつ柔軟にユーザーの身体をサポートします。ちょうどバランスボールのように、座っているときも体を動かすことができるので、普段の決まりきった姿勢や座り方から解放され、自由に柔軟な発想が生まれやすくなります。アイスクリームのコーンのようなポップなフォルムは、全体を覆う3Dメッシュ(Fiberflex)のビビッドなカラーリングと相まって、視覚的にも楽しい気分を盛り立ててくれます。

## 軽量化へのチャレンジ

あくまでシンプルとすることが、デザイン上での命題でした。構造上、重心の位置を可能な限り接地面に近づける必要があるため、開発段階初期では、ベースに半球型のスチールやフレームが入っており、重さは約12kg、デザインも複雑で、量産に入る前に技術面での再検討が必要とされました。改良に改良を重ねた結果、ボディにEPP(発泡ポリプロピレン)を採用し、さらに軽量スチールとダンピングシリンダーを使用することにより、製造コストの大幅な削減、そして重量を4.5kgにまで軽量化することに成功しました。これにより、ストラップを使い部屋から部屋へ、必要であれば屋外へでも持ち出すことができるという新たな利点も生まれました。

# Wilkhahn

## 【Product Information】

Size: Φ300, H670

Weight: 4.5kg

Upholstery: Fiberflex (red, orange, green, light blue and black)

メーカー希望小売価格 ¥65,000(税抜)

キャリーストラップ付

2015年3月 日本販売開始

## 【Awards】

iF Product design award 2015 / ドイツ

Interior Innovation Award 2015 / ドイツ

The Innovation Award for Architecture and Office 2014 / ドイツ



デザイナーのトルステン・フランク氏。ウィルクハーンとのコラボレーションは初となる。

## 【About the designer】

トルステン・フランク Thorsten Franck

1970年ハンブルグ生まれ。大工見習いを経て、プロダクトデザインの勉強をはじめ。ロンドンのロイヤルアートカレッジにて修士号を取得し、様々なデザイン企業で経験を積んだのち、2001年ミュンヘンに自身のデザインスタジオを設立。彼の作品は多くの展示会・見本市に出展され、多くの数多くの国際的な賞を受賞している。また、複数の大学で教鞭をとっており、デザインコンペの審査員等も歴任している。

## お問い合わせ先

ウィルクハーン・ジャパン株式会社

107-0061 東京都港区北青山 3-3-5 B1

Tel 03-5414-8088

Fax 03-5414-8089

info@wilkhahn.co.jp

www.wilkhahn.co.jp